



第21回
家の光

読書 エッセイ 大募集

募集期間

2021年7月1日(木) ▶

11月12日(金) 必着

審査員

阿刀田 高・作家 落合恵子・作家
岸本葉子・エッセイスト
安富ゆかり・JPIC読書アドバイザークラブ
家の光協会 常勤役員

私は本を読まなくなった。
本を読むことが苦痛になってしまったんだ。

(第20回 家の光読書エッセイ賞受賞作品『あの頃の君へ』より)

応募は
こちらから



主催 ○ 一般社団法人 家の光協会

後援 ○ 公益社団法人 読書推進運動協議会／公益社団法人 日本図書館協会／
公益財団法人 文字・活字文化推進機構／一般社団法人 日本出版取次協会／
一般財団法人 出版文化産業振興財団／日本書店商業組合連合会

(一社)家の光協会は JAグループの出版・文化団体として、雑誌『家の光』『地上』『ちゃぐりん』『やさい畑』ほか、各種単行本の発行や読書運動推進など、さまざまな文化活動に取り組んでいます。

1冊の本との思い出、図書館や書店での本との出会い、読書にまつわる感動的なお話など、
とおきのエピソードを原稿用紙5枚以内でつづってください。

賞および賞金

家の光読書エッセイ賞◎1編：賞金30万円

優秀賞◎3編：賞金 各10万円／佳作◎7編：賞金 各3万円

応募方法

◎400字詰め(20字×20行)原稿用紙5枚以内に、本や読書にまつわるエッセイを書いて、ウェブサイトもしくは郵送でご応募ください。

【ウェブサイト】「家の光公募サイト」の応募フォームで必要事項を記入のうえ、原稿を送信してください。

【郵送】原稿とは別の紙に、必要事項[タイトル、氏名(ペンネームは不可)、住所、電話番号、メールアドレス、年齢、性別、職業、募集を知ったきっかけ]を記入のうえ、原稿をクリップで留めてお送りください。

※「家の光公募サイト」で、応募用紙と原稿用紙をダウンロードできます。

留意事項

- 1人で複数の作品をご応募できます。
- 原稿はホチキスで留めたり、糸でとじたり、貼り合わせたりしないでください。
- 応募作品は返却しません。なお、入選作品に関する諸権利は(一社)家の光協会に帰属します。
- 内容は未発表のものに限ります。
- 新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、状況によっては開催を延期、もしくは中止する可能性がありますので、ご了承ください。

結果発表

入選者には、2022年1月下旬に電話でご連絡いたします。また、2月上旬にウェブサイト「家の光公募サイト」で結果を発表します。
家の光読書エッセイ賞受賞作品は『家の光』2022年5月号に掲載します。

入選時に連絡がつかない場合は、作品についての確認が取れないため、入選を取り消すことがあります。

応募いただいたみなさまに「第21回家の光読書エッセイ入選作品集」を贈呈いたします(2022年6月頃発送予定)。
これまでの入選作品は家の光協会ウェブサイト「家の光公募サイト」でご覧になれます。

応募・問い合わせ先

(一社)家の光協会 読書・食農教育部「家の光読書エッセイ」係

〒162-8448 東京都新宿区市谷船河原町11番地

家の光協会ウェブサイト「家の光公募サイト」<https://www.ienohikari-koubo.com/dokusyo-essay/>

キリトリ

応募用紙

タイトル●

ふりがな
名前(ペンネーム不可)●

〒
住所●

電話番号● *日中に連絡のとれる番号をお書きください。

メールアドレス●

年齢● 性別● 男/女

職業● 農業 会社員 公務員 自営業 主婦(夫) 学生 アルバイト・パート 無職 その他()

募集を知ったきっかけ● 雑誌『家の光』 家の光公募サイト チラシ・ポスター DM
月刊『公募ガイド』 登竜門 その他()